

内容 - 前編

- ✓ VRのようなメタバースを用いて相模女子大学を探検

④
してもらおう - コストが抑えられ 着払いでいい
利用者の負担 依存性

- ✓ オープンワールドのようなゲーム感覚での探検、体

験 - ⑤
- センサーで動きを捉えられ 自由度に
時間がかかる



効果

- VRメガネのようなものがあれば自由に歩き回って教室などを視界に入れれば説明する文字などが現れる。そうすれば多数の人を先導したり説明したりしなくて済む、人手不足を解消できるので、ないかと思った。また自由に歩き回ることによって印象に残りやす

→ ビデオチャットでしか解決策が出ない
→ 今の技術ではコストがバカ高
→ 一般向けには普及できない
→ 個人に合わせた作業がしづらいと不便
コスト高

理解

具体例

- ◇ Sky というゲームは、オリジナルのキャラを作って、自由に探索したり、交流し合ったり、飛んだりできる
→ 相模女子大学の仮想世界で自分が作ったキャラと同じワールド内にいる生徒や先生とネット越しで会話ができる



時間や場所を気にせず好きな時に見学出来れば、負担がなくなる

サガジヨといえは...?

- さがはは!!
- 自然!!
- 広い敷地!!

以外のものがほしい〜!!

2F建

カフェ+仮眠スペース+自然+新たな発見と学びの 新施設をつくるぞ!! チームラボ...



＜企業コラボ実績＞

- ・ ホール 相模大野
- ・ 小田急百貨店
- ・ オパシヤドール
- ・ 守山乳業...等

有名なところのコラボ①!

コラボすれば...

サガジヨの知名度UP! 話題になる!

チームラボへの興味関心向上が 話題になる!



- ① 魅力 → ② 自然豊か ③ 癒し
- ④ 広い敷地 ⑤ 発見がある。

- What? → 企業コラボ新施設
- Who? → チームラボとコラボ
- Why? → チームラボへの興味関心向上, 知名度UP
相模女子大学の知名度UP
- How? → 木材をつかった自然豊かな外観
季節ごとに変わった勉強+カフェ+休憩スペース。

レンガ

- ・ オレンジ系の明かり
- ・ 木材を多く使用

★あたたかさを感じられる外観



- ② 勉強スペース
- ・ 4部屋 (季節ごと)
 - ・ 壁に季節ごとの映像流れる。
(BGMも)



- ③ カフェスペース
- ・ 海がテーマ
→ 海中の映像 + BGMが流れる。
- ④ 仮眠スペース
- ・ 空がテーマ
 - ・ 青空+夜がランダムで映像, BGM流れる
 - ・ テント, リクライニングチェアで寝れる

＜コンセプト＞ 文庫と学びのおしゃれ空間

① 課題： 実技がで 能動的な授業が 99%のに 知れていない。なぜ

→なぜ

入る前 ⇒ 入った後

- | | |
|------------|-----------|
| ・ 大人しそう | ・ 実技が 99% |
| ・ 自主性がなさそう | ・ 感覚で分かる |
| ・ 同調圧力 | ・ 能力の向上 |

ターゲット： 実技が 少ない と思っている女学生
実技を やりたい と思っている女学生

解決策： 体験型授業の 座学と実技の割合を 4:6 にする

- ・ 在学生の作品を 展示する デザインフェス を開催し、
能動的な要素、技術向上を 受馬生にアピールする。

② 課題： 先生について 深く 知れていない。なぜ

→なぜ

もし 入る前 に 先生のことを 知っていたら？

→ 自分の 学べたい 分野について 詳しく 分かる

→ 先生の 著書 について、 話すことが できる

ターゲット： 入学を 視野に 入れている 受馬生

解決策： ・ オープンキャンパスの 簡易 パンフレットに HP で見るべき ページを
ミニコー感覚で 記載し、 情報収集の 手助けをする。
(見るべきページのところに、「教員紹介」をのせる)

- ・ デザインフェスで、 座学で 書いた レポートや、 先生の 著書も 置いて
受馬生の 興味を 引く。

「翠想」の最高の一杯を」



(1) 現状について

- ・梅の本数ある (約100本) (720mL)
- ・梅酒「翠想」の製造 限定160本、1本2,200円 (税込)
- ・メディアビジネスプロジェクト (授業) + ポジティブにより 収穫 → 製造 → 販売
- ・オリジナルラベル (毎年ちがうもの)
- ・「相模灘」銘柄の日本酒を手配する久保田酒造の協力
- ・おかわりアテとして「Sagamix」で販売
- ・甘みは控えめ、梅の酸味が感じられる上品な味わい

<はやり300>

・相模灘45文字の知名度を上げる

・新には一歩を知らせてもらう

・知るきっかけの2つ

(2) 提案

- ・校内・市外の人にとり知ってもらう

(3) 具体的な提案

- ・梅酒まつり (大会) などへの積極的な参加
- ・販売地域の拡大
- ・使用するSNSの増加
- ・720mL以外の販売

(4) 見込まれる効果

- ・知ってもらう機会が増える
- ・SNSを増やすことにより幅広い年代に見てもらえる
- ・あまり飲まない人でも少ないサイズがあり、購入しやすい

相模女子大学魅力化計画

☆ 相模女子大学の食生活を豊かにしよう ☆
 相模女子大学の食生活を豊かにするべく、
 出前を簡単にとれるようにしよう

☆ ターゲット ☆
 相模女子大学の生徒

☆ 課題点 ☆
 宅配の料金、店との連携

☆ 解決方法 ☆

出前をまとめてとることによって一人一人の負担を
 安くする。店からは勝手にしていることにして
 許諾の必要をなくす。

スクールバスをつくろう!!

< 対象 >

学生



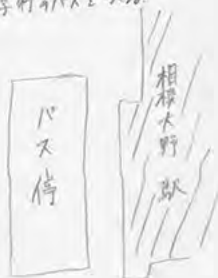
< 理由 >

- ・大学最寄りの駅から大学まで人が多く混み合う
- ・信号の切り変わりが速く、大学に到達するまでが長い
- ・足の不自由な人や介助した人の登下校の負担を少しでも減らす

< 方法 >

- ・相模大野駅バス停 → 大学前又は大学正門中
- ・スクールバスのある大学のように、10分～20分間隔で運行、人が多い時間帯はバスの本数を増やす
- ・試験期間中などはダイヤを変える

・相模大野駅のバス停のそばに
相模女子大学前バス停をつくる



バグーニ①
スクールバス専用レーン
大学の中で止まっている



バグーニ②
バス会社と連携して
一般の人々も乗るバスとして
正門前で止まっている

★相模女子大学 魅力化計画★ 7

Q1 - 相模女子大学が抱える課題

・認知度が少ない

↳ 他の大学に比べて目立たない

(地方大から...?) (学歴...??)

良くて悪くて

真ん中を3つで

目立たない...?

Q 相模女子大学の良い所 (良いところをアピールできる)

1. 施設が充実... ドラマ現場にも使われている!!

2. 個性的な先生が多数常駐している!!

3. 敷地が広い

4. 自然豊かな

Q2 ... どうアピールするのか?

1. 学内イベント開催 (ホフ・キャンパス / 学園祭 など)

↳ 学校内にスタンプラリーを設け、

校内探索で魅力を感じてもらう。

→ ※ ドラマの聖地として、SNS 展示会を企画しアピール。

2. 時代に合った (SNS の利用による) 紹介方法!

↳ ショート動画で学校の雰囲気を知ってもらう。

※ (例) 教授に TikTok を踊ってもらう

※ 今後の課題

1. ドラマの著作権問題

2. 協力していただける教授の有無

40000



【ターゲット】

- ・相模女子大学の疲れを癒したい生徒に向けて

【課題】

- ・校舎と校舎の間が遠い
- ・寝不足や疲れにより集中力が欠けてしまう生徒がいる。 
- ・大学に来ることが憂鬱になってしまう生徒がいる

【解決法】

【いい点・悪い点】

- ・仮眠室をつくる → ①寝不足が解消される ・ ②授業と寝過ごす可能性がある
- ・校舎を繋ぐ動く歩道をつくる → ③遅刻する確率が減る
→ ④運動量が減る
- ・オンデマンド授業を増やす → ⑤体調不良でも授業を受けられる
⑥交友関係が狭くなる
- ・振り替え授業をつくる → ⑦無理に学校に来なくて良い
⑧授業日数が増える

【まとめ】

1限など早い時間に来ている生徒などに、
仮眠室や、オンデマンドを利用することで授業に集中
してもらいたいと思いこの企画を提案しました。



23/4/23

垣内純菜

「相模女子大学」魅惑化計画・最終版

対象

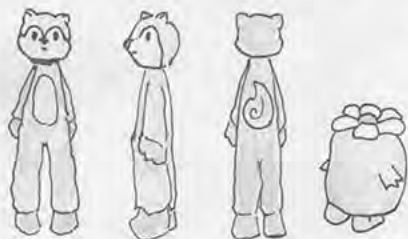
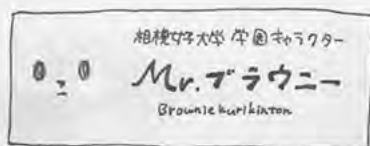
・大学生やSNS利用者 主に学内でではなく学外に向けて

理由

- ・大学の知名度を向上させるため。
- ・大学に通う学生のモチベーションアップ。OP=マルセラヒーによるストレス軽減効果
- ・新キャラクターを作ることにより大学のパンフレット作成の際にデザイン幅を広げる。

方法

- ・学内で1匹のリスを扱い飼育をする。
- ・リスをイメージした大学の新キャラクターを作成する。
- ・キャラクターの容姿をユーモアを持った容姿にすることで、他のキャラクターよりも話題性を持たせることを重視したキャラクターを作成する。作成する際に著作権を優しめの設定にすることでよりSNSで拡散されやすくなる。
- ・新キャラクターやリスが1匹いることをSNSなどで積極的に宣伝を行い、話題性を広げるための入り口を作る。
- ・実物のリスに名前をつけて学内で見かけることにより「きたらラッキー」といったような張り紙を張ることによりリスの印象付けけるようなイベントを作る。



Mr. ブラウニー Mr. Brownie

本名: くりきんとん ブラウニー

誕生日: 本物のリスとおそろしい

年齢: 37

性別: 男の子

特技: 木のぼり

性格: 一匹狼

チャームポイント: 低く低い声

学内で散歩していることがおと会と
思われがちで逃げ出しやすいため隠れ家
を設けるよ！ 運が良ければおと会と
追いつくことになるかもしれない？



課題・目的

① 大学生生活のイメージ

既存のイベントでは、実際の大学生生活の
雰囲気を感じにくい...



堅苦しさがなく、楽しくてキラキラとした
イメージを学外に広めたい!

既存のイベント
(オープンキャンパスなど)

進路
真面目
堅苦しい

実際の大学生生活

楽しい
自由
キラキラ

イメージの差

② キャンパスへの注目

キャンパスの環境はサガジョの強み

→ 広い、自然が多い、過ごしやすい

⇒ キャンパスに注目して、その魅力を
実感できる機会を設けたい!

企画について

コンセプト：大学生生活を楽しむ若者らしい“キラキラ感”のあるイベント

◆ ターゲット

若者(学生・受験者メイン)

→ SNSによる“キラキラ感”の拡散

(補足) “キラキラ感”とは

「SNS映え」などから感じられる、
楽しいイメージ

◆ イルミネーションの採用

・ 進路に関連しない

・ 装飾を楽しむため、
キャンパスに注目できる

・ 「SNS映え」(=キラキラ感)を狙える

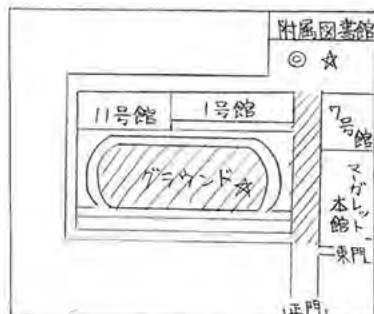
→ 設定した目的に合っている

◆ 内容

・ イルミネーション・撮影スポット設置
(右図参照)

・ SNSでハッシュタグを作成
「#サガジョイルミ」(仮)

・ ホットドリンクの配布



▨ ... イルミネーション装飾エリア

☆ ... 撮影スポット

◎ ... ドリンク配布

相模大野を

ジャック

さがっはが



駅を
「さがっはが」に
しちゃうよ



ススキの改札前に
さがっはが型バルーンを設置



さがっはがコーデ
販売!!



たまに
大野に出現!
さがっはが

さがっはが

さがっはが



さがっはが風船
セルフカービス

さがっはがは相模女子大学に留まっているか、
もっとも、とポテンシャルを持っている!! ゆるキャラとして日本、そして
世界へはばたいで行けるだろう。
まずはその第一歩として、「相模大野ジャック」をするべき!!
そしてさがっはがが世界的に有名になり、

さがっはがの出身地、サガジとして魅力化していくのだ...

さがっはが to the world ... ♡

～ さがっはが、世界に～

「相女をも、と知りた!!人向け / ワークショップを開こう計画」

→ 相女入学希望者は制作に興味がある人が多そう。

簡単なワークショップを開けば授業雰囲気もわかるし、先生・サポートの方も優しく教えてくれる、て伝わるかもしれない。

対象 主に入学希望者（在生者も） ★もと知りた!!人向け !!

方法 実際に手を動かせるワークショップ（例えば「学科ごと」のテーマにあったもの、
メディア情報などパソコン使、て何か作ったり）

+ 美術館めたりに在生者の作品を飾る

（企画専用のSNSアカウントを作り、広告で宣伝、Web2一覽をみえるページを作る
ポスター・動画（相女は公式アカウントとは別に）

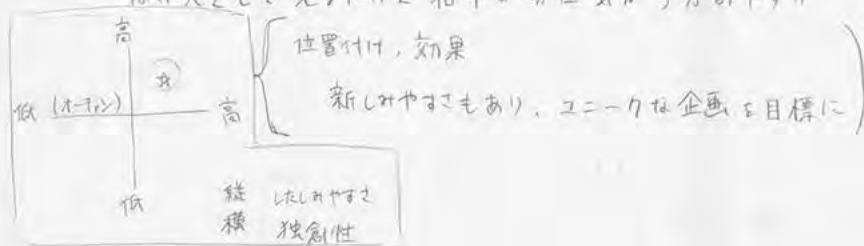
（結果的）
理由

学科ごとのワークショップは、授業雰囲気もわかる。

（例えば「2つの学科ごと」ちも受けるか迷ってる人向け）

美術館、ほか作品を飾り、あまりアクティブな活動に参加したく

ない人でも、見た「け」相女の雰囲気がかみやす



相模女子大学 魅力化計画

目標 = 女子高生と保護者に 通いたいと思われ学校にする

現状 = 在学生から見ると魅力が少なく感じる

どこに魅力が足りないと思うか:

- ① カフェなどのくつろぎスペースが狭い
- ② 椅子が硬い
- ③ 購買の商品が少なく
- ④ ATMがない

アイデア:

- ① ② 今より大きいカフェと快適な椅子の設置
- ③ ④ コンビニの設置

実現するために:

学習支援科に交渉 (プレゼン)

成功 →

- ・ 相模女子大学の魅力の一つとして公式ホームページに掲載 + 100円の割引券配布(コンビニ)
- ・ コンビニとカフェで空き時間にアルバイト

オープンキャンパスの参加人数増加

↓

目標達成!!



「相模女子大学魅力化計画」

～ 今更にもっと過こしやすくするために～

〈対象〉

生徒・教職員

現在の学校内設備に不満点はないか？

(問題点) 4号館にエレベーターがない、行き来しづらい人もいる

(解決策) ↳ エレベーターを作るスペースを確保する

ポットが置いてある場所が少ない、移動時間のロス

↳ 設置可能な場所に置く

時計のない教室が多い、授業中に不安になる

↳ 全ての教室に時計を設置する

教室の場所がわかりにくい

↳ 校内マップの設置場所を増やす、現在地も記載

W:Fiが弱い、繋がりにくい

↳ ルーターの設置場所を見直す、ルーターを増やす など

〈理由〉

自分自身が通っていて不便に思うことがあったので、

改善出来たら相模女子大学の魅力化に繋がると思ったから

さかっぱのオリジナルキャラである「さかっぱ」をもっと広く知ってほしい...

そこで、さかっぱを「VTuber」にすることを提案する。

今のままでもマスコットのてかかわいいが、より若者に向けた姿があってもいいと考える。

VTuber は 近年爆発的にその数を増やし、幅広い世代に人気がある。

Vさかっぱとして流行の波に乗り、Vさかっぱにさかっぱの紹介をさせることで、

誘発的にさかっぱの知名度や魅力が広く伝わることを目標とする。

Vさかっぱの名前は「さかっぱ^{ジョー}嬢」とする。

メインの活動場所は Youtube で 動画投稿、ライブ配信を主とする。

動画内容は 学内の生徒向けと、学外の受験生、その他 VTuber 好きに向けたものとする。

○ 生徒向け

・「今さ聞けない奨学金のこと」学校生活を送る上で理解できていないことを履修登録！」簡単に説明する企画。

・学食が「食レポ」

・生徒が卒業制作で作ったゲームで遊んで

・講義やゼミ受けてみた

みた！

○ 学外向け

・SNS運用：インスタでさかっぱ嬢が本当に校内を歩いているような写真を TikTok でさかっぱ嬢が「おどこみた。」投稿する。

・「さかっぱってどんなところ？」学内の施設案内や学部の違い、年間行事を紹介する。

↑ 説明会に行けない人向け。

「相模女子大学」魅力化計画

・相模女子大学の悪い点

・校庭が広すぎる

☁...広すぎると...

食堂から他の号館への移動に時間がかかる。

⇒校庭を通ることによって距離が縮まる。

◎ 解決策

授業で使っていない時は通っても良いようにする

△ 懸念点

授業で使用中にもかかわらず通ってしまう人がいる可能性がある。

⇒学生の中からボランティアを募集し整備する人を用意する。

🌸一定期間ボランティアをした人には報酬州を
あたえる。

「学食魅力化計画」

〔対象〕

- ・学生
- ・教職員

〔理由〕

- ・学食の収益向上
- ・コミュニケーションの場を増やす
- ・学食の満足度向上

〔方法〕

- ・現状調査 → 利用者アンケート、データ分析
- ・試験的なキャンペーン実施
- ・持続可能な施策の実行

〔課題〕

- ・メニューの魅力不足
- ・価格

〔目標〕

- ・毎日利用したくなる多様性と快適性のある学食を実現
- ・利用率を増加

〔解決方法〕

- ・メニュー改良 → 女子大なので女子ウケのいいメニュー
・健康志向メニュー
- ・価格 → 時間帯によって割引
- ・学生が学食に興味をもつように学内にポスター掲示

メイクに特化した自由科目の授業をつくる

条件・対象

相模女子大学に在学する全ての学生

目的

メイクができる授業を1限か2限に入れることで、「メイク

する時間がないからサボる」を無くす。

就職活動でメイクの仕方に困ることを無くす

オープンキャンパスでメイクの体験授業を行う

→ 相模女子大学に入学したい人という人が増える

具体的な授業内容

昭和 平成時代のメイクを体験する

就職面接で適切なメイクを学ぶ

学生同士でオススメのメイク道具を紹介し合う

考えられる問題点

メイク経験がない人は授業を取りづらい

専門的な教授を呼ぶ費用が必要である

女性しかいないのが相模女子大学の1番の特徴である

→ メイクを授業で取り入れることで1番の魅力になる

相模女子大学

鬼滅カイ化計画!!

『電子レンジが足りない』⇒ 各棟に置いていない為、冷めてしまう。

方法 各棟に電子レンジを設置する。

『売店の価格が高い』⇒ コンビニやスーパーよりも高い為、学生村衆とは思えない。

方法 月に数回、安く買える日を設ける。(特にアイス・インスタント類)

『学食の使用時間も大学生・高校生で分ける』⇒ 同時に利用すると非常に混雑し、使用しづらい。

方法 村衆の時間外は利用不可にする。

『お手洗いに手を洗うものが少ない』⇒ ハンカチを忘れた際、何もかも洗うのが不便で衛生。

方法 全体的にお手洗いにペーパーを置く。

○対象

学外の人(受験生の高校生など)



- 女子大学なので、とにかく女性に良いと思われる必要がある。

○理由・方法



- ・ 学科を増やす

今より更に幅広い分野について学べることで
この大学に入りたい!と思ってもらう。

- ・ 学校を華やかに

- 生徒が具体的に何をしているか分かりやすく
するため、生徒の作品を展示しておく。
多くの作品があると目を惹かれる。



- ・ 女性のみであることのメリット

- 多様性への配慮はしつつ、女性であること、
女性しかいない場で起こる日常を知ることができる。

- ※ 学生の協力は必要不可欠なので、在学生たちが
大学をより良いものにしたいという気持ちにさせる
ことが重要である。



みんなが憧れる

QOL高い系女子に

全女子のニーズは...

『美』である。

＜目標＞ 内面も外見も 効率よく磨くことができる女子大

＜課題＞

① 学生数の減少

② 空き時間の活用が難しい

＜考えられる要因＞

女子大のニーズの低下

駅と大学の移動距離・時間を考慮すると、残りの時間が余る。

＜方法＞

他の女子大にはない、女子大ならではのアプローチをする

空き時間を有効活用できる施設を学内に設置

＜対象＞

在学生、職員、保護者

(幼稚園～大学)

↓ 設定理由

在学生のみの収益では経営が難しいと考えたため対象者を幅広く設定。また、幼稚園では迎えの時間おの空き時間が保護者にはあると考えた。

課題性があり、他女子大との差別化が図れるアプローチ法。

＜具体案＞

ヘアサロン・ネイルサロン・ジム(ヨガ・ピラティス)等の施設

QOL (ワカチ・オア・ライフ) 生活の質の向上につながる!!

＃QOL高い系女子大

＜理由＞ 内面を磨く＝外見を磨く

モバローションの高いキャンパスライフを過ごす

新品の服や化粧品、新しい物、綺麗な物は大切にしたい。

月様にネイルを白、ヘアサロン・ジムに行くと、普段より丁寧に1日の過ごし方を身なりを整え、学習意欲向上につながると思われる。

空き時間が美しい

移動時間などによって、空き時間を活用しやすさを整えられる。

また、時間を勉強など他のことに当てられるようになる。

＜考えられるメリット＞

※ 大学で培った社会人スキル

ジムやサロントを視野に入れた経営ならば、管理栄養学科の生徒が食事のアドバイザーとして経験と知識が環境を提供できるのではないかと?

※ 校・室の持ち腐れ

保護者のネットネイリストなど資格を持っているが、活かせない環境ではないかという可能性も考えられる。

対象 進路の幅を広げたい学問がたい、自分自身をレベルアップしたい
在校生、新入生

目的 幅広い知識をつける
プログラムにより就職に有利に
学びたい分野が定まらない入学者にとっても興味感にも広げられる
双方を満たすプロジェクトにリニューアルすることで学校全体の魅力度UPへ

課題 学科横断プログラムについて知っていますか？
進路や学びを広げるため本学が打ち出している「学科横断プログラム」だがグループの誰も所属方法や詳細を知らなかった。

本学の特色である「発想教育」と「社会貢献活動」を活かしたプログラムだが認知度や魅力度が低く、入学生にとって本学のアピールポイントになっていない

在学生にとってのメリットが伝わっていない、学科横断プログラムがうまく機能していない、知られていない、自由度が低い。

方法 2つの課題に対して改善をし、より魅力的なプログラムとしてリニューアルする。
効果 Before After

1. 認知度が低い

・説明会を1年生の終業式頃に開く
開催日程も広く伝える。

・プログラムを受けた先輩の体験談を直接と映像で発信する。他学科のプロジェクトを取るメリットを提示。

・パンフレットの情報量を増やし説明会で配布（Webサイトにも分かりやすく記載、QRコードも記載）

・デジタル証明バッジ

パンフレットの表紙などに配置

⇒ 興味をもつ人が増える
知らない人を防ぐ。

⇒ 参加したメリットがイメージしやすくなる。

⇒ 実績を視覚的に示す。

⇒ 就職に役立つことをアピール。

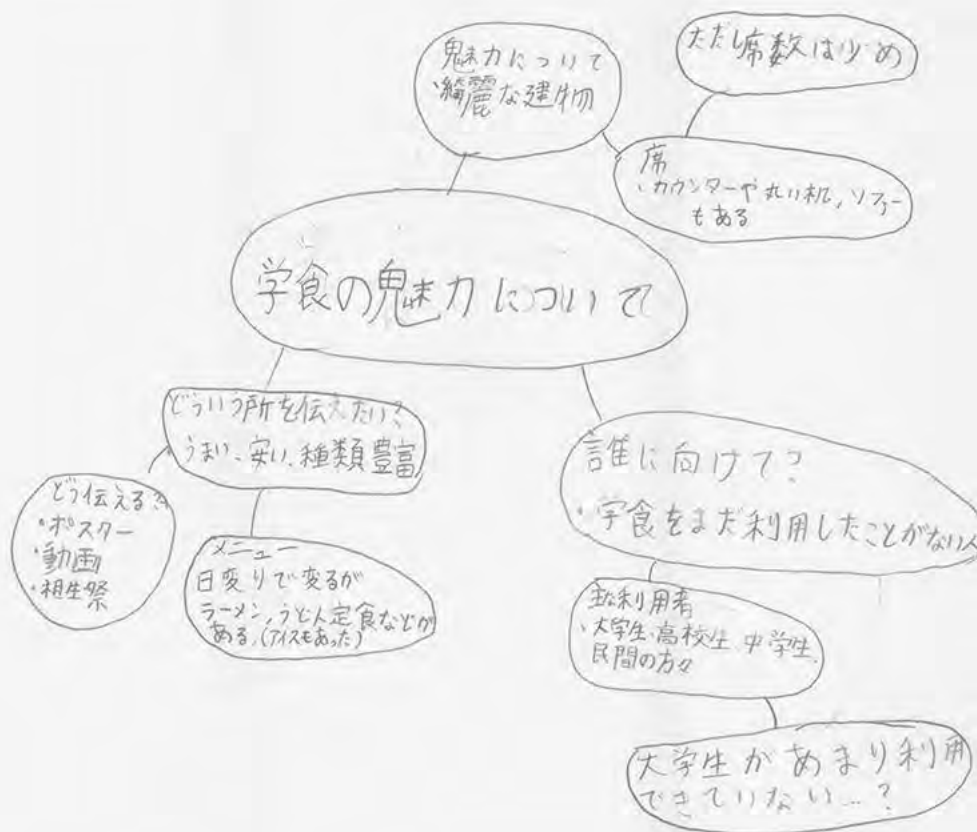
2. メリットが分からない

・指定プロジェクト。
プログラム参加者限定のプログラム。

・自由度の高いコースを作る。
(今あるコースの授業をどれでも選べるコース)

⇒ 参加する意味があり
しない人と差をつけられる

⇒ 幅広い分野を学ぶことで
将来の選択肢を増やす。



- ・そもそも学食の存在すら知らない人もいるのでは...?
- 本館など大学生が出入りする場所にメニューと学食の位置をポスターや掲示物を掲載する。
- ・学食に来てもらうためには
- 「ランチパス」のような年に1回のイベントだけでも影響力あるのでは?

対象：一人暮らしをする在学学生や安くおいしい食事を
楽しみたいと考える学生に向けて

理由：大学生になると自分の周りで一人暮らしをして
いて生活費を少しでも抑えるために、食費を
削っている同級生もいることが分かった。た
り、安くおいしい食事を楽しめるイベントが
あると嬉しいと思ったから。
また、食べるのが大好きだけど、お金をかけるのは
もったいなく感じる学生にも気軽に参加できる
イベントになれば良いと感じたから。

方法：一定の期間（3か月に1回、1週間限定など）
を設けて、食堂やカフェテリアなどで値段を普段
より安くして食事を提供する。
もしくは、外部からキッチンカーや屋台を呼んで
食事を提供する。イベントの参加者に
回数券や割引券を何枚か配り、参加者が
多くなった料理を安く食べられるようにする。

☆ 相模女子大学魅力化計画 ☆

○ 相模女子が抱えている課題、生徒として悩まれている。

→ コーゼンが「美しい」(売店が「あるけど」品数が「少ない」「高い」...)

・ PayPay、~~現金~~の決済が可能にしたい!!

○ ターゲット (課題解決で得る人)

→ 相模の生徒・職員、これからの入学を考えている生徒

○ 解決方法 (コーゼン編)

→ 1. 中央委員会に提案

2. 署名活動をしてもらう (周りに聞かずにみんな望んでいるのを知ってもらう)

3. 過半数以上集め、校長に提出

4. 校長とコーゼン (ポラポ) 契約

解決方法 (PayPay編)

→ ★ PayPay公式サイトより、学校内PayPay利用に関する申し込みは、

私会計の場合: 学校長 公会計の場合: 自治体

1. 中央委員会に提案

2. 署名活動

3. 校長へ提出

4. 校長から自治体へ提案

5. 自治体からPayPayへ申し込み申請

対象
学生

学生にとって

理由 学生の不満点を解決して、魅力的な大学にしていくことで、積極的に大学について伝えたいと思う人が増えるんだ？

課題 (before)	解決 方法
①空調が寒い！	ブランケットの借し出しを行う。
②道がせまい(通学路)	大学の柵をもと内側に置いて道を広くする
③椅子(7号館1階の教室) 座り心地(更)	作りかえる！
④トイレが少ない117号	
⑤学食なかなか食べに行けない	"学食弁当"を作り、ために食べられるようにする Uber eats っぽい配達システムで、学外でもたのめよう
⑥図書館返却BOXが 閉館中しか使えない ・学生証を忘れたらつらい ・大学に休みの日に行く必要がある (駅から遠い)	開館中にも返却BOXを置く。 駅前にも大学図書館の返却BOXを置く。



方法実行後 (after)

- ①、③ → 授業に集中しやすくなって、成績UP! (するかも!)
- ②、④、⑥ → 通勤時間の短縮 時間の効率UP!
- ⑤ → 大学で特色的なものを楽しみやすくなる!

タイ 学科の強みと活かした
NLI: コラボ

ターゲット 企業→学生
目的 知名度UP

ステップ① 「地域活動」

目的: 企業に伝える魅力を作る。

方法: 「女子大No.1」の地域活動を更に魅力的にする。しかし現状、やる人はいない。なので、授業の一環としてやる。

例えば、ポスターやコラボ商品、地域のコンテストに出る。

→それが学生「全員」の実績の一部となる。



ステップ② 「大学の魅力を企業に伝える」

目的: 現在女子大No.1(地域活動)なのに魅力が伝わっていないから。

なぜ: なぜ地域活動に重きを置くかという点、他の大学と比べている点があるから。
例えば、ローカル性、地域密着。

方法: 直談判(1対1で)、企画書

↓ 図2

ステップ③ 企業とコラボして定期的にイベント開催

目的 就職だけでなく環境(コネクション)を作る

方法 コラボカフェ(栄養学科) 雑誌作り(日文)
広報(マーケティング情報)

なぜ 企業にとってPR、若い視点を取り入れるため。



図1

地域貢献度ランキング

全国女子大
9期連続

No. 1

※「日経エコー」の調査にて、
2011～2023年度の間、
9期連続で第1位

図2

企業が求める人材

コミュニケーション能力

リーディング能力

向上心

柔軟性

積極性

結論: 企業とコラボすると知名度UP.

知名度UPすると、大学の魅力が上がって
生徒数が増え活性化!!!

相模女子大学 魅力化計画

私が考える相模女子大学の魅力化するべきところは、大学の校内を
何よりもわかりやすくすることに決めました。

私が相模女子大学に入学してすぐの時にどこに何があるのか、

キャンパスマップを見てもわからず迷ってしまったことがあったので、

もっとわかりやすくしたら迷ってしまう人も減るのかなと思いました。

特に1号館の教室に行く時にどこから入れば良いのかわからなかった
ことがあったので、キャンパスマップにより口ほど細かく書いておけば
初めて行く教室でも迷わずに授業に向かうことができると思います。

自然豊かで広いキャンパスはとても魅力的なので、キャンパスマップも
風景もく細かくどこまで書かれていけば、大学に初めて来た時でも
迷わずに済むと思います。

対象

興味がありそうな人

理由

誰もが使えそうなものを使いやすくした方が魅力が伝わると思っただけです。

方法

- ・イスを柔らかくする
- ・1111教室のパソコンのマウスの感度を良くする。

具体

- ・学生が女子だけの学校
- ・エレベーターなどの建物にもあるのでどんな人でも授業を受けることができる施設が充実している

抽象

- ・いろいろなことを学ぶことができること
- ・自然があること

解決方法

- ・学内マップを詳しくして、教室がどこにあるかを分かりやすくする
- ・オープンキャンパスのときに校内探索をして魅力を伝えること

STARBUCKS in サカシタ !!

ターゲット

- ・相模女子大学の幼・小・中・高・大の全生徒。
- ・相模女子の学生の保護者。・受験生。

課題

- ・学生からの認知度が低い。交流イベントにもあまり興味をもつていない。
- ・今よりもっと大学を好きになしてほしい。



解決策

- ・スターバックスの飲み物を片手に勉強する生徒を大学内でよく見ます。
- ・そこで大学構内にスターバックスを設置することによって勉強意欲向上の他、大学が今より魅力的になり、より好きになれると考える。
- ・このスターバックスを交流の場にすることで、認知度も高く、交流イベントにも興味をもってもらえると考えます。

内容

- ・営業時間 7:00 ~ 20:00

(早大学に行きたいと思える朝は、お粥の時間と、安全な帰宅時間の7:00 ~ 20:00時間。)

- ・相模女子生を中心にバリエーション募集 (1人暮らしの持ちこ)

- ・基本、学生や保護者のみ利用可。お粥、お粥、お粥などのイベント時には開放。

- ・場所 図書館前スペース利用。

幼・小・中・高・大の繋りを深めたい

- ・商品開発デザイン募集
サカシタのデザイン募集。大学生と協力して商品開発実現を目指す。
- ・職場体験
→ 実際の職場に交流を深める。

— 学科コラボイベント —

- ① お粥の時間 × ドリ・クロー ?

× 英語 × 心理 × 日女 × 英文

診断サートを作り、心理、英文、英文がかり合わせてサート作成!!

- ② ドリ・クロー × 卒業 (年1)

卒業 × 社会

卒業ドリ・クロー × 卒業生、社会、売れ筋の調査。

- ③ 職場体験サート

多岐教育 + 他学科 (サート)

幼・小・高の職場体験サート

- ④ 内装、商品開発

生活デザイン + 他学科 (有記)

サカシタ内装、幼・小・高の商品開発のサート

相模女子大学が抱える課題...

それは、**1番に選んでもらえない**こと

大学選びにおいて考える点

ターゲット

受験を控えている
女子高生

- ・学びたいことと学ぶべきか
- ・通学のしやすさ
- ・口コミなどの評判
- ・学生支援や福利厚生の手厚さ

etc...

学びたいことと学ぶべきか

幅広い分野を学ぶことのできる大学であれば、
選んでもらえる確率を上げるはず...

- 既にある学科、学部でどのようなことを学ぶべきか、ということも
もっと前に出して発信をする
- 学科横断プログラムについてもっと詳しく押し出していく

通学のしやすさ

- 神奈川県内はもちろん、東京都、新宿から、1時間でかかると
通うことができる。 中々に、
- 都会と田舎の良いこととりの環境に建つ大学であること

これをよくアピールするべき!

評判 / 学生支援や福利厚生

親元・地元を離れて一人暮らしをするとき...

バイトを始めるとき... 女性ならではの悩みや問題がある

- 私生活、学校外での生活での悩みや不安、問題をすぐに相談できる環境
があることをアピールする
- 地域交流が盛んで、大学で学ぶこと以外のスキルアップもできること

学内設備の充実

(販売で惣菜などの販売 / 水道が季節に合わせて温水に切り変える設備 etc...)
[存続中の学生からの評判、口コミなどに繋がる]

タイトル スキマ 時間などにどうぞ!

相模女子大学限定カフェ

対象 : 相模女子の学生、教員、大学のオープンキャンパスで来た人

理由 : 相模女には、食堂や小さなカフェテリアはあるが、昼食
びきは混んでいて、多くの人は入れない。

- ・空きコマや昼休みの時間に、一人で過ごしたい人、
友達とおしゃべりや、グループ課題をしたい人がいるが、
まわりが気になってリラックスできないと感じる。
- ・相模女限定のスイーツ(クッキーなど)があると良いと考える。



さかしばがプリントされた
クッキーなど

方法 : マーガレット本館近くに 2階建ての大きめのカフェ
を建てる。

☞ カフェには、100円くらいの価格でドリンクや
軽食、スイーツを販売する。

- ・1階は、友達とおしゃべりしたい人や、グループ課題を
したい人、2階は一人で静かに過ごしたい人向けで
分ける。

☞ 机には コンセントをさせるようにする。

★ WiFiも使えるようにする。

WiFiが弱くて、不便なことが多いため。

成績で7つでも

「S」評価を獲得したら

一日限定!どれでも

無料券がもらえる!!!

現在の相模女子大学に課題点があるとして皆さんは
どう感じますか？在校生がより良い生活を送るために
私たちは3つの案を出します。

① 校内マップ

新入生や学期初めは教室の場所を把握しやすく、調べながら
教室に赴くことが手間に感じた為、一ツツの棟の入口付近に
校内マップを設置すると便利です。

② 他学科の専門科目の履修

他学科の専門科目を履修できることを知らない在校生が
多いと感じ、履修登録の際に学校側がルールを伝えると
全員が把握出来るため便利です。

③ 集中できる自習スペースの増加

現在の自習スペースは静かな場所もある一方で少し集中しにくい
場所もあり、11号館や図書館のようなコンセント付きの集中できる
環境があると便利です。

就職さみコップ

～ 未来のために ～

コンセプト

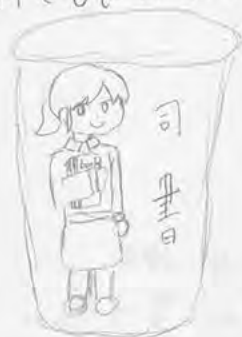
「選択肢を広げるカフェ時間」

相性の良いところ
サポートが手厚く様々な選択肢
を選べる

良くしたいと思ったところ
カフェスペースの利用価値
が低い

カフェだけでなく購買でもコーヒ一等を販売する
ことでより手軽に一息つけるように
また紙コップに先輩の職種がイラストで載って
いることで将来のビジョンを考える手助けとなる

購入する際に学科を伝えればその学科の先輩方の職種が
何でも良い場合 どの学科からもうなぎでももらえる



1杯ごとに違う職種が書いてあるので
毎日買っても楽しむことができる。

紙コップのデザインは「学内紙コップ
デザインボランティア」として生徒から
募集！

対象
生徒

理由

都市部の大学に比べて知名度が低く、強みが少ない。

方法1

専門分野特化プログラム

現在のカリキュラムを
さらに専門性の高い
内容に改良。例えば、1年間に
通ってプログラミングサ
テザイン・マーケティング
を学ぶ。実務経験のあるプロ
を招き 講義や
ワークショップを開催。インターンシップとの
連携で 実践的スキル
を強化。

方法2

インターンシップ制度の拡充

首都圏の企業や
団体との連携を強化
し、多様な職種での
インターンシップを提供。女性リーダーが活躍
する企業や、働く女性
を支援する職場での
実習機会を提供し、
女性としてのキャリア
形成を支援。

方法3

キャンパス内カフェの設置

学生がリラックスし、
学びに集中できる
環境を提供。コワーキングスペースを
併設、電源・Wi-Fi
完備の作業エリア、
グループ用エリアと
静かな個人エリアを
分ける。学生が誇りをもち、
意欲的に学ぶ環境
に整備される。就職率などの
数値で表される 評価が向上する。

▲ 学外評価・学生満足度の向上 ▲

相模女子大学といえは「さがっば」なのに...

- さがっばにまつわるグッズ類が少ない →
- フードのイベントが少ない →
- オリジナルキャラがいるのにさがっばモチーフの食べ物がない →
- 大学だけでなく全ての部が一緒に楽しめるイベントが少ないやない →
- さがっばのグッズを増やしたい!!
- 食べ物系のイベントを増やしたい!!
- さがっばをもっと活用したい!!
- 相模女子大学全体で楽しめるイベントにしたい!!

＝ さがっばのイベントが少ない



＝ さがっばコラボフード企画

食べ物なら全ての人が楽しめる

メリット

食堂・カフェテリア・売店の利用者も増える

フードなら作りやすく、さがっばを有効活用できる

企画対象場所＝食堂・カフェテリア・売店

食堂

さがっばプレート



- 校豆ご飯・ハンバーグ
- サラダ(レタス, 卵, ポテトサラダ)
- コーンスープ

カフェテリア・売店

さがっばサンド



- レタス・ゆで卵
- タマゴサラダ
- さがっばの顔の焼印付き

カフェテリアのみ

さがっばソフト



- 抹茶 & パニラ味
- さがっばクッキーと合わせて食べるとgood

相模関係

学生

大学生

教師

高校生

客人

中学生

小学生

幼稚園

保護者

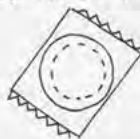
年齢・性別問わず相模に関係のある方々が対象

さがっばパンケーキ



- パンケーキ(抹茶味)
- 個包装バター & ジャム
- 抹茶はさがっばの好物

さがっばクッキー



- 真ん中にさがっばのイラストをプリント
- 絵柄は何種類か用意

それぞれさがっばをイメージした色あいを意識
買ってもらう人にかわいい
美味しそうと思ってもらえる
ようなものにする
またSNSでも宣伝してもらえ
るような商品作りを目標に



企画立案書 相模女子大学 魅力化計画

企画タイトル：大学内の道路をポジティブに

条件：対象・大学を利用する人物全般

理由・私が大学を利用していて、不便に思っていたため。

雨の日は大きく水溜まりができる箇所があり、困っています。

課題・道路が凸凹している。コンクリートのみで平凡

目的・道路を平坦にね、かつ、利用者の気分・感情をポジティブにね

方法・大学内の道路を舗装し、その上を、
各エリアに沿ったデザインで塗装ね。

デザインに関わる授業が多い11号館前の道は

「抽象的なアート」「色彩が多く使用されているデザイン」
で塗装するなど。

内容：今回、道路を平坦に、ただではデザインをつくる、とは言えないと考えたため、

解決方法を拡散し、視界に入る全ての道路が、様々な種類の
デザインだったら、道路を利用する大学関係者の全般を明るい気分
に、ポジティブな感情にできるのではと思いました。

本来、生活の中でのデザインはフォント・ピクトグラムなど、あまり過度に目立つ
ものではありません。そのため、1号館から2号館や、体育館前に至るまで、
全ての道路も過度に目立たせる、というよりは新しさにあたるのではと
考えました。

創造的思考：課題設定、大学内の道路の凸凹、利用者をポジティブにお

解決方法、道路を全て舗装し、デザインで埋めつくす

型・普通の道路を「アリエエ」と定義、装飾し否定を目指す。

学内掲示板の設置

～学内バイトを通じて交流の場をつくらう～

目的

相模女子大学のスローガン「見つめる人になる。見つける人になる。」のために、地域の人々と直接関わりをもてるイベントが多く開催されており、自主性を育むための体制が整っているように思える。しかし、実際には誰がいるのか、どのくらいの規模のイベントなのか分からないので参加するには抵抗感がある。

そこで、もっと身近で参加しやすい交流の場をつくるためにも学内にお助け掲示板を設置することを提案したい。

ターゲット

学校関係者：学生、先生、学内清掃員等

地域の人々：キッチンカーの人等

具体的に何をやるか



学校や地域での困りごと、手伝ってほしいことを、掲示板を通して私達がお手伝いさせていただきます。学内アルバイトのようなもの。

《例えば》

- ・学内清掃…掃除が行き届いていない場所をきれいにする。
- ・キッチンカーの整列…ランチフェスティバルでは人が多すぎて列が乱れていたり、料理の提供が間に合っていない。たりば見てくれたため、その人員を確保する。
- ・学内塾…敷地内に幼稚園～大学まであることを活かした交流の場。
幼稚園：放課後の遊び相手
小・中・高：課題の手伝い、進路相談会、テストのアドバイス

「メイクルーム設立」改定版

対象 → 相模女子大学の学生

理由・課題 → 「相模女子大、てマジメもう、お堅そう」というイメージがついている。

そこで、「メイクルーム」という場を設けることで「あの以外とやわらかくて過激な子そう」というイメージを伝えるため。

内容

「メイク」をする場 であるが女子同士の「コミュニケーション」ができる場として設立する。

「メイク」は雨風暑さ寝落ちなど身支度かできていないと気分が下がる...。そこで休み時間などに使える場をつくる。
→ 大學生になると友達かいたとしてもなかなかコミュニケーションをとれる場がなくてちょっとさみしい...

メイクルームの詳細

設置場は 1 階 並木が見える所

→ 休憩場としても◎?

「コミュニケーション」の取れるリゾ、「メイク」のできる個人用の鏡と椅子

→ 「メイクルーム」であるため、ヘアアイロン等も設備。

クリエイティブな学科があることと並ぶため、

制作物の展示も!

結果...

「メイクルーム」があることで朋々のイメージ緩和・「メイク」改定場があることにより、学校で支度できるから授業へのモチベーションアップ!

「コミュニケーション」が取れる場があることで交友関係の広がりも期待できる!

課題：知名度が低い

5秒くらいで文字やイラストが動くように。

ターゲット：高校生

Before

高校生の目につく広告が少なかった。

After

・SNS広告強化 ← イスタ(縦型広告をつくる)

イメージ

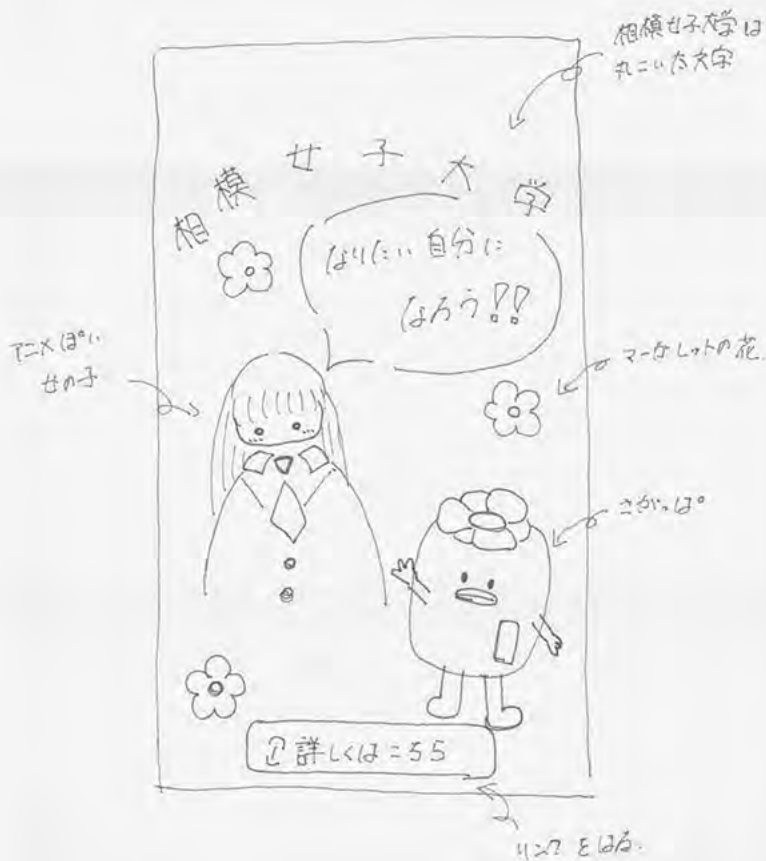
・Vの魂募集(=いいもの(X-TA))

・アニメ(=いいイラストをつかう(X-TA))

・実写の写真(教育)

(相模女子大学にある学科で
その学科をめざす子が
目につくような内容)

動きがある明るく広告。



課題設定

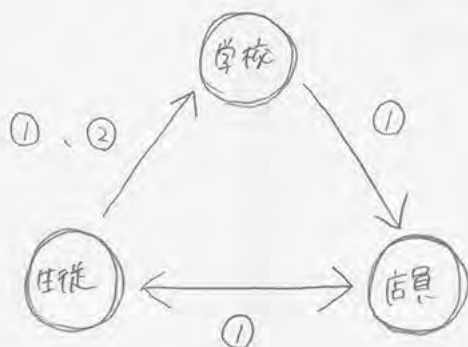
- ① 学食の種類が少ない。
 ② 生徒数に対して、イス・机が少ない。

解決方法

- ① 学食に色々な店を取り入れる。
 ② イス・机を増やす。

視点を転換する

- ① 学食が働いている人の負担が増える。
 ② スペースが足りない。



A-ガット

- 学食を利用する学生
 ① ちゃんと相手が気になる
 ② 学食生

→ ホームページに学食のメニューと写真を載せ、入学後の楽しい生活が想像しやすいようにする。

- ① イス・机を増やすことで、自分スペースや食卓を確保できる場所が増える。
 ② ノートパソコンに夢中な学生が、入学後の生活を想像しやすいようにする。
 (在校生もスペースが増えることで快適に過ごせるようになる。)

"例"

(購買)

○仮に学食の種類が多い 駒澤大学と相模女子大学を比較してみる!!

倍率の違い

駒澤大学 = 3.4倍

相模女子大学 = 1.3倍

↓ 2倍以上の差

駒澤大学は丸亀製麺もセブシもある!

↑
ネットでバズったバズったらその学校も
注目されて活気があるわ。
もっと他の良い所も
知ってもらえるのではないかな...共通テストで実際に私が訪れたが
皆注目してた!↓
これは活気があるわ。相模女子大学に
興味を持ってもらえる"キッカケ"につなげるのではないかな...

『食』ってけっこう大事でサガジョでもランチフェスを実施した際、

79%の学生が訪れ、店によっては"sold out"になることも多かった。

↑
中央執行委員会 委員長の経験を元に
(自治会長)